



▲プリムフィールド会場風景

5月12日(木)

午前4時起床。今日は午前9時より1つの大きなマーケットがOPENするため、少し時間に余裕があるので、メールのチェックなどをしながら5時過ぎにホテルを出る。今日は昨日と打って変わり非常に良い天気となった。OPENまで時間があるので、昨日チェックできなかったエリアの会場を先に回ることにする。今日のメインのマーケットは過去心に残るお宝(オールドノリタケの原画・板屋波山の作品など)を数点手に入れたことのある会場なので、高鳴る期待を胸に・・・時間まで買い物をする。さすがにOPEN30分前ともなるとメインの入場ゲート前には長蛇の列が出来ており、あまり知られていない裏ゲートへと回る、早速最後尾に並んで近隣の人々と会話を楽しむ。9時開場、それまで話していたお仲間「GOOD LUCK!」とお互いに声をかけあい・・・いざ会場へ・・・ここは約300ディーラー規模の催しだが、とりあえず早足ですべてのブースを効率よく回る、1周するのに約1時間、途中めぼしいものを見つけては購入し、ブースにHOLDしてもらい次のブースへと移動する。いまだ展示途中のブースもあり、気になるところだがとりあえず1周目はハイスピードで目に付くめぼしいものだけをチェックするようにするのが肝である。残念ながら今回ここでは心に残るお宝ハンティングは出来なかったが、オールドノリタケの金盛りコバルトのティーセットを格安で手に入れることが出来たのはうれしい収穫であった。2週目以降は小さいものにも目を向けながら・・・じっくり見て回る・・・以外と2週目も取りこぼしや後で展示されたものがポツポツとあり結構購入できるものである。

正午前、HOLDしてもらっていた購入品をPICK UPし昼食を兼ねていったん車に戻る。天気が良くなると日中は気温も上昇し、初夏の暖かさになる。昼食後、眠気と疲れと戦いながら早朝同様未チェックエリアの買い物に行く、あまり期待はしていないエリアであったが、なんとと思わぬお宝に出会うことが出来た!一気に眠気と疲れ

が吹き飛び、俄然やる気が出てくる。その後、幸運にももう一点お宝を購入することが出来た。午後4時、帰宅するにはまだ少し時間があったので、今日はLUCKY DAY?と思い、再び近郊のモールへと足を伸ばす・・・なんとここでも予想外にオールドノリタケ薔薇柄の美しいティーセットがいまどき信じられないくらいに低価格で販売されており、思わずニンマリしてしまった。聞くところによると、先ほど入荷したばかりとのことで、タイミングも非常に良かったようである。この日は心に残るお宝を手に入れることもでき、ルンルン気分でホテルへ帰る。

5月13日(金)

午前4時起床。本日はペンシルバニアに向けての移動日でもあるため、正午過ぎにこちらを出発しなくてはならないこと、午前8時より1つの大きなマーケットがOPENするため、早々にホテルをチェックアウトする。

今にも雨が降りそうな不安定な曇り空である。今日のメインの会場は、INCC(International Nippon Collector's Club)のメンバーも出品している催しである。当然彼らはオールドノリタケのことを熟知しているため掘り出し物があるとはいえないが、一般店にない品揃えとレアアイテム出会うことが多いのは有難いことである。

例によって、めぼしいものがないかチェック、途中メンバーのブースに立ち寄り挨拶と共にチェック・・・その後、早足で残りのブースを見て回る。2週目に突入したところで、山崎ご夫妻に再度お会いすることが出来、近況報告や昼食のお約束をする。結局、この会場ではお宝に出会うことは出来なかったが、3日間を通じて気になった商品の価格交渉のため他のエリアにも再度行き、プリムの最後の仕入れをしてゆく。

昼食は山崎ご夫妻お手製のおにぎりとお味噌汁で久しぶりの日本食で元気をもらうことができた。この後、山崎ご夫妻は、休暇を入れながらINCCのコンベンションへと・・・私は、更なるトレジャーハントのため、ペンシルバニア・ワシントンDC方面へと・・・お互いの旅の安全と良い仕入れを願ってプリムを後にする。

## 会報寄稿原稿募集!

近代輸出陶磁器に関して、最近発見したこと・疑問点など広く会員皆様にお伝えしたいことがございましたら、是非、会報に寄稿してください。

皆様のご協力お待ちしております!

詳細は、携帯:090-1912-9796

または、Email: k1@antiquemall.jp (木村)まで